

保健医療科学研究科 履修証明プログラム



履修証明プログラムとは、学校教育法第 105 条及び学校教育法施行規則第 164 条に基づき、大学が持つ知的資産を生かして、より積極的な社会貢献を促進するために、社会人に主眼を向けた体系的な学習プログラム（総時間数 120 時間以上）を開設し、修了者の方には、法に基づく履修証明書（certificate）を交付する制度です。所定の期間在籍し、対象科目に合格した方に本学学長名の履修証明書を交付いたします。

学位取得を目指すのではなく、特定分野の専門知識に特化して集中的に学びたい方や、キャリアチェンジや再就職を目指している社会人、仕事に必要な最新の専門知識やスキルを短期間で習得したい人、特定の分野について体系的に学び直したい人などに特におすすめです。

文京学院大学大学院保健医療科学研究科では、プログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的とし、主に社会人等を対象とした以下の 3 つの「履修証明プログラム」を開設しています。

摂食嚥下 リハビリテーション学講座

- 本講座は、医療・保健・福祉・教育の現場において、摂食嚥下リハビリテーションの知識と技術を活用できる専門職の養成を目的としています。現場での実践力を高めたい方、摂食嚥下リハビリテーションに関心のある方にとって、非常に有意義な学びの場となることを目指しています。

臨床と研究をつなぐ 運動解析講座 ～生体信号・Python・動作評価～

- 本講座は、リハビリテーション医療の基礎学問である「運動学」に焦点を当て、臨床と研究の両面から運動を多角的に捉える力を養成することを目的としています。リハビリテーション医療の専門性を高めたい方、運動学の理論と実践を深く学びたい方にとって、非常に有意義な学びの機会となることを目指しています。

顕微鏡検査のプロ 「臨床顕微鏡検査師」 養成プログラム

- 本講座は、臨床検査・病理検査での顕微鏡使用経験が数年程度の臨床検査技師を対象とし、顕微鏡の操作と標本作製・観察（含、細胞診初歩）の演習・実習・討論を通じて、顕微鏡検査を正しく行える顕微鏡プロフェッショナルを養成するプログラムである。組織標本、尿沈渣、血液像等を学修し、標本作製や顕微鏡実習等を実施することにより、顕微鏡検査の能力を向上させることを目指しています。